

4部 言語と社会
1章 言語使用と社会

1 コミュニケーション学

伝達型モデル

コード

チャンネル

ノイズ

コミュニケーションスタイル

高コンテキスト

制限コード

低コンテキスト

精密コード

2 言語・非言語行動

ノンバーバル・コミュニケーション

キネシクス

プロクセミクス

パラ言語学

非言語行動

エンブレム

イラストレーター

アフェクトディスプレイ

レギュレーター

アダプター

近接空間学

親密距離／個人距離／社会距離／公的距離

パラ言語学

P/Mタイム

フィラー

3 言語コミュニケーション

コミュニケーション能力

チョムスキー

LAD

言語能力 (コンピテンス)
／言語運用 (パフォーマンス)

ハイムズ

伝達能力 (コミュニカティブ・コンピテンス)

カナル／スウェイン

文法能力

談話能力

社会言語学的能力

ストラテジー能力

コミュニケーション・ストラテジー

回避

言い換え

意識的な転移 (母語使用)

援助要求

ジェスチャー

4 異文化コミュニケーションと社会

異文化コミュニケーション

自文化中心主義 (エスノセントリズム)

文化相対主義 (カルチュラル・レラティビズム)

カルチュラル・アイデンティティ

ハイリスクグループ

リエントリーショック

アイデンティティ

ディアスポラ

ノマド

共生

イヴァン・イリイチ 『脱学校の社会』

パウロ・フレイレ 「問題提起型教育」

マズローの欲求5段階説

文化変容と社会

ベリー

統合／離脱／同化／境界化

多文化／隔離／同化／差別

5 言語と社会の関係

ELP

Can-do

CEFR

複言語主義

個人が複数言語を使えるように

個人がニーズに合わせて学習

ネイティブを目指さない

6 各国の言語政策

席次計画／実体計画／普及計画

カナダ イマージョン教育／サブマージョン

オーストラリア LOTE